

中央公園防災整備事業の基本設計について

中央公園については、これまでの公園機能に加え、広域避難場所としての機能を向上させるとともに、災害発生時において本庁舎や体育館と連携した防災中枢拠点として防災機能の強化を図るため、再整備を行うこととしています。

整備事業の基本設計については、平成30年5月に開会された産業建設委員会で報告した後、同年6月に開催した「基本設計の考え方」についての市民説明会での市民の意見を踏まえて策定していますが、同年7月に発生した豪雨災害の対応を踏まえたものにするため、当該災害対応で支援を頂いた関係機関に対し、基本設計の内容についてのヒアリング調査を行いました。

この度は、市民説明会及びヒアリング調査の結果並びに事業スケジュールについて報告します。

1 基本設計の概要

エリア	平常時の公園機能	災害時の公園機能
自由広場	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大小の広場を配置 ▶ 広場内に屋根付き休憩施設やイベント時の活用が可能な屋根付きテラスを設置 ▶ 広場周辺には、樹木を再配置 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 遊歩道との一体的な利用により、広域避難場所及び救援部隊の活動空間を確保 ▶ 屋根付きテラスを活用した物資の一時的な備蓄が可能
遊歩道 (幅:12m)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公園利用者の移動のしやすさに配慮した遊歩道を設置 ▶ イベント時を始めとした、自由広場との一体的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市役所本庁舎(災害対策本部)から体育館(第2開設避難所)を結ぶ最短の動線として、施設間の連動性を確保 ▶ 避難者、緊急車両相互が通行可能な幅員のある通路
ふれあい広場	<ul style="list-style-type: none"> ▶ これまでどおり、子どもたちが遊べるよう、既設の遊具を再配置 ▶ 快適性の向上を図るため、屋根付き休憩施設を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ かまどベンチ及び屋根付き休憩施設の利用により、一時的な避難生活が可能 ▶ 被災者への支援活動スペースとしての利用(炊き出し、救援物資の供給)
キッズ広場	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小さな子どもの安全・安心な遊び場を確保するため、乳幼児向けの広場を配置 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 屋根付き休憩施設を利用した救援物資の保管場所としての利用



平面図

2 市民説明会の開催結果

(1) 開催日時

平成30年6月27日（水）

昼の部 14:00～15:30

夜の部 18:00～19:30

(2) 開催会場

くれ地域協働センター会議室（呉市役所1階）

(3) 参加人数

52名（昼の部：30名，夜の部：22名）

(4) 主な意見，要望

基本設計の考え方について説明を行い，参加者からは，今後作成する実施設計において検討することとなる防災施設の配置や機能及び事業スケジュールについて，主に次の意見，要望を頂きました。

項目	主な意見，要望
防災施設に関すること	<ul style="list-style-type: none">・屋根付き休憩施設及びかまどベンチについて，避難者支援が十分に可能な配置計画と設置数を検討すべき・公園利用者の安全安心や災害時における避難者の安全確保の観点から，夜間照明を充実させるべき・災害時に利用可能な，非常電源設備の設置をお願いしたい。・災害時におけるトイレの利用について，防犯上の観点から男女エリアを分けるべき
事業スケジュールに関すること	<ul style="list-style-type: none">・公園利用が可能な面積を確保しながら，工事計画を検討してもらいたい。・広島県が実施中の内神川改修事業のスケジュールと十分な調整を行い，安全な事業実施をお願いしたい。

3 ヒアリング調査の実施結果

(1) 調査対象機関

平成30年7月豪雨災害に支援いただいた24の機関

陸上自衛隊，国土交通省中国地方整備局，広島県，国立病院機構呉医療センター，中国電力株式会社，呉市社会福祉協議会 など

(2) 主な意見，要望

基本設計の考え方，平面レイアウト及び計画している防災施設について，賛同を頂きました。

また，今後作成する実施設計において検討することとなる防災施設の配置や機能について，主に次の意見，要望を頂きました。

項目	主な意見，要望
防災施設に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根付き休憩施設，屋根付きテラスの耐震性を確保してもらいたい。 ・災害時にも利用可能な多目的トイレを整備してもらいたい。 ・災害発生時における夜間の安全性確保のため，停電時でも利用可能な太陽光発電による夜間照明灯を充実させるべき ・水道，電気設備の充実(実施設計において，設置基数の増設を検討してもらいたい。) ・避難誘導や公園内の防災施設を周知するため，案内看板の設置をお願いしたい。

4 事業スケジュール

今年度は，基本設計に基づき，実施設計を行います。

また，市民説明会及びヒアリング調査において意見，要望を頂いた防災施設の充実に関しては，実施設計において検討します。

なお，事業のスケジュールは，次のように予定していますが，実施設計において，内神川河川改修事業の事業主体である広島県との調整を行い，工事の詳細な実施計画を決定し，早期完成に向け事業を進めます。

中央公園防災整備事業のスケジュール(予定)

	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08
中央公園防災公園事業	ヒアリング調査	実施設計	公園工事					
【関連事業(広島県実施)】 内神川河川改修事業	実施設計							
	移設補償工事			河川改修工事				